



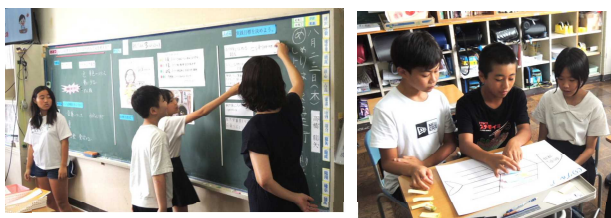
# 清水っ子

2024年9月2日

校訓「強く伸びよ 夢も育てよ 清水っ子」

## 「特別活動」 指導主事計画訪問

8月22日(木)、南教育事務所仙北出張所の〇〇〇〇指導主事、大仙市教育委員会〇〇〇〇指導主事をお迎えして、6年生の特別活動「毎日の朝食をよりよくとる工夫を考えよう」の授業研究会を行いました。6年生の皆さんは、アンケートや修学旅行の朝食場面の写真から自分の朝食のとり方の課題を見つけ、ゲストティーチャー〇〇〇〇先生(栄養教諭)の講話を聞いて朝食を摂ることの大切さを知ったり、朝食をよりよく摂るための食習慣や生活リズム等に関わる改善方法を考えたりし、実践目標を決めていました。実践してみても微調整した実践事項を続けていくことで、夢に向かってどんチャレできる心と体をつくってほしいと思っています。ご家族の皆様からの協力を希望している子もいるようです。その際は、よろしく願いいたします。



## はじめまして〇〇先生

中仙地区に、新しいALT、〇〇コナ先生が着任しました。清水小学校には毎週金曜日の来校となります。8月30日に子どもたちと対面し、一緒に学習しています。〇〇先生とたくさん会話をし、英語で伝え合う楽しさを味わってほしいと思っています。



## 教育アドバイザー訪問

8月23日(金)、〇〇〇〇教育アドバイザー、〇〇〇〇特別支援教育アドバイザーが来校され、子どもたちの学ぶ様子を参観していただきました。「全職員で全児童を育てている成果が見られる」「子ども同士、子どもと教師の関係が良好であり、そのため、教室内がほっとする温かな雰囲気になっていて、一人一人の子どもたちが安心して活動に向かっている様子が見られる」「全員が授業に参加している」等、お褒めの言葉をいただきました。この後も、「目指す学校像・児童像・



1年算数



2年国語



3年社会



4年つばさ  
国語



4年・ひかり  
国語



5年算数



6年・つばさ  
外国語

教師像」「全校の合い言葉」を意識した教育活動を展開し、学校目標の実現に努めて参ります。

## イオン黄色いレシートキャンペーン ～ご協力ありがとうございます～

毎月11日に「イオン黄色いレシートキャンペーン」が行われています。保護者の皆様、地域の皆様からご協力をいただき、レシートの合計金額の1%にあたる10,600円分のイオンカードを寄贈していただきました。写真にあるように、掃除用品やトイレの芳香剤、衛生用品等と交換させていただきました。日頃からのご協力、ありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。



## 3年生手洗い教室

8月28日、「手洗いの大切さに気付き、手洗いの習慣への意識を高める」「正しい手洗いの方法を理解する」ことをねらい、大仙保健所環境



指導課・大曲食品衛生協会衛生指導員の方々を講師とし、「手洗い教室」を実施しました。計測器やブラックライトを使うことで自分の手洗いの傾向を知り、正しい手洗いの仕方を学びました。様々な感染症罹患への防止策として、効果的に手洗いできるようにしていきたいものです。



## あと10日で創立150周年式典

創立150周年記念式典がいよいよ近づいてまいりました。今日までの学校の歩みを祝い、地域方々の支えに感謝するとともに、子どもたちの健やかな成長と本校の発展を地域全体で祝う温かな式典にしたいと考えています。実行委員及び当日参加の保護者の皆様、前日準備や当日の式典運営へのご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

「黒土神楽」の持ち物や服装、当日の係の仕事の詳細は、今週中に紙面にてお願い申し上げます。

## 夢に近づく15日間に! 教育実習生来校

教師になることを目指している〇〇〇〇〇さん(清水小学校の卒業生です)が、8月28日から9月18日まで、教育実習をしています。4年生を中心に、全ての学年で子どもたちと関わりながら教育実習を進めています。教師という仕事のやりがいや楽しさを味わい、夢を叶えたいという意欲が高まる15日間にしてほしいと思っています。



教育実習で3週間お世話になります。笑顔で明るい子どもたちと一緒に、一生懸命勉強していきます。

よろしくお願いいたします。(〇〇〇〇)

## 4年生福祉学習 みんなにやさしいまち・みんなにやさしい学校

総合的な学習の時間で福祉について学んできた4年生が、8月27日、「認知症サポーター養成研修」を受けました。認知症についての知識を知った後、どのように関わっていくことが望ましいのか、友達と話し合いながら真剣に考えていました。授業の終末に、サポーターカードを受け取り、「認知症に関わらず、相手の立場で考え、思いやりの気持ちをもって接する大切さ」「みんなが思っていることは分からなくても『思いやり』は伝わる」「みんなの心の中までは分からなくても『心づかい』は分かってくれる」「みんなの小さな親切の積み重ねが大きな手助けになる」という講話を聞き、どんな気持ちでどんなふうに関わっていきたいかについてそれぞれが考えを深める姿が見られました。

